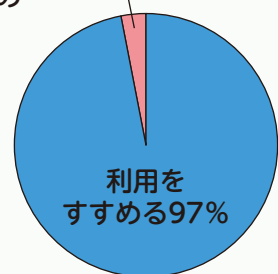
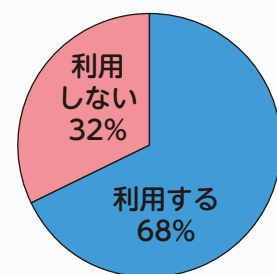


電話予約の利用について(検討中)

利用をすすめない3%



web 予約の利用について(検討中)



■先生方からのご意見

予約申込時の紹介状の添付について開業医は1日中外来患者を診察している状態で紹介状を診察中に仕上げるのは、診察を中断することになりとてもストレスである。もう少し方法を考えるべきである。また、診療予約申込書に紹介状を添付した場合、紹介状に氏名、住所、電話番号が記載されていても再度、診療予約申込書に記載する必要があるのか

このようなご意見が多数あり、連携室としては予約方法を変更いたします。

この度はご不便をおかけし大変申し訳ございませんでした。

■改善策

現在、予約申込時に診療予約申込書と紹介状を添付しFAXで送信していただいておりますが、今後は診療予約申込書に主訴並びに紹介目的を記載の上、まずは連携室にFAXをお願いいたします。

なお、紹介状は準備できしだいFAXで送信願います。

ただし、総合診療科は申し込み時に紹介状が必要であり、腎臓内分泌内科、血液内科は予約申込時に血液検査データが必要となりますのでご協力願います。電話でのお問い合わせも予約枠の確保はいたしますが、専門外来や紹介内容によっては難しい場合もございますのでご了承ください。

診療予約申込書に紹介状を添付した場合、紹介状に氏名、住所、電話番号を記載があれば申込書に記載しなくてもかまいませんが、患者さんを判別するため申込書に氏名の記載をお願いします。

今後もしもご不便な点がございましたら連携室までご意見を賜りますようお願い申し上げます。

診療予約申込書をリニューアルしました

昨年度実施いたしましたアンケート結果を踏まえ、診療予約申込書をリニューアルいたしました。

ただし、下記の診療科は予約申し込み時に紹介状、もしくは検査データの添付が必要となりますのでご了承ください。

総合診療科	申し込み時に紹介状が必要となります。
血液内科・腎臓内分泌内科	申し込み時に血液検査のデータが必要となります。

当院ホームページからもダウンロードしていただけます。

当院ホームページ
ホーム ▶ 医療関係者の方 ▶ 紹介状等書類 ▶

診療予約
申込書



(PDF)



(エクセル)

<https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/medical/document.html>

患者さんをご紹介の際に、ご活用いただければ幸いです。

登録医ニュース

メタセコイア 第54号 2021.4

編集・発行/東北医科薬科大学病院 患者支援・医療連携センター

〒983-8512 宮城県仙台市宮城野区福室1丁目12番1号 Tel(022)259-1221(代表)

Tel(022)388-9593(医療連携室直通) Fax(0120)25-9121(医療連携室直通)

Eメール renkei@hosp.tohoku-mpu.ac.jp ホームページ http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp

患者支援・医療連携センターからのご挨拶



さとう けんいち
患者支援・医療連携センター長 佐藤 賢一

2020年度はCOVID-19への対応に追われた1年間でした。4、5月は全国的に医療機関への受診控えが顕著となり、当院外来も受診患者数が激減しました。その後、COVID-19に関する情報が増え、感染を防ぐ知識が浸透し始めた6月以降は例年とほぼ同数の患者様が来院されるようになりました。おかげ様をもちまして10月以降は前年度を上回る数の患者様に受診してもらっております。当院では、来院者全員に体温測定、COVID-19感染が疑われる健康状態や行動に関する問診票の記入をお願いし、問題があった方は別室での診察とさせていただきます。また、早い時期より院内でのマスク着用のお願いを徹底しました。さらに、開院時間も7時30分に変更、入院患者との

面会禁止に加えまして、入院される方全員のCOVID-19検査も行っております。私たち病院職員も検温と健康状態のチェックを毎日行い、就労の可否を決めております。さらに、病院内でアクションプランを定め、県内の発生状況に応じて、迅速に院内の対策を講じる体制を整えました。それらの対策によって、現在まで院内感染やクラスターの発生を免れております。しかし、これらの対策は受診される方々や紹介して下さる先生方へ大変な負担をおかけしています。この場を借りて、お詫びと感染対策へのご協力に対して感謝を申し上げます。

私が2018年2月に医療連携センター長を拝命しまして、3年が過ぎました。登録医の先生方には、多くの貴重な症例をご紹介いただくとともに、常にご指導賜りまして深く感謝しております。その後、医療連携センターは、新たに設置された入退院センターと一緒に総合医療支援センターと名称変更された後に、現在は目的に沿った名称「患者支援・医療連携センター」となりました。毎年、登録医の先生方と当院の「連携の集い」でお会いできることを楽しみにしておりますが、2020年度はCOVID-19の影響で残念ながら中止となりました。2021年度も9月に予定しておりますが、今後の状況次第では開催できない可能性もあります。このままでは、当センターに対する先生方からのご意見を直接伺う機会が減る一方となってしまいますので、今後はインターネットをはじめとした様々な方法を利用した情報交換について考えていきたいと思っております。また、先日、当センターの運営に関するアンケートにもご協力をいただきました。多くの先生方よりお返事を頂戴しまして、厚く御礼申し上げます。先生方のご意見を参考にしまして、当院への紹介システムの見直しを進めていく所存です。

2019年4月には新病棟が完成し、2020年9月より当院の病床数も600床となりました。診療科も増え33の診療科を標榜しております。医師数も220名を超え、2021年には初期研修医も新たに15名加わります。医学部の第一期生も来春には卒業し、本学から医師が誕生する予定です。大学病院としての体制は充実しつつあります。患者支援・医療連携センターは引き続き、先生方のお役に立てるように、また患者様の負担軽減のために努力してまいります。今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

地域がん診療連携拠点病院に指定されました



外来化学療法センター長 しもだいら ひで き
がん診療推進・院内がん登録委員長 下平 秀樹

2021年度4月より、当病院は地域がん診療連携拠点病院に2年間の新規指定を受けることが決定しました。これは、がん診療において当院と登録医の先生方との連携ネットワークが確立してきたことの証であり、登録医の先生方にはこの場を借りて厚く御礼申し上げます。引き続きお力添えを頂き地域におけるがん診療の質の向上に貢献していきたいと考えております。

当病院は東北厚生年金病院の時代に2008年度より地域がん診療連携病院の指定を受けておりましたが、2016年度に指定から外れてしまいました。がん

薬物療法の件数が基準を満たさなくなったことが主たる理由であったとのことです。そこで、当院には院内のがん診療を整備して地域がん診療連携拠点病院の再指定をうけることを目的に、がん診療推進委員会が設置されておりました。2017年4月に私が腫瘍内科科長として着任した際に、がん診療推進委員長およびがん化学療法レジメン審査委員長を拝命し、まず2017年4月からカンサーボードを毎月第4月曜日に開催することから開始しました。2018年1月に「外来化学療法センター」が組織され、その運営委員会も設置されました。また、院内で外来化学療法室の増床の必要性はすでに議論されており、2018年2月に9床のまま拡張可能な場所に移転し、看護師が2名から5名まで増員され、2019年4月から15床での稼働が開始となりました。2018年4月には本「メタセコイア」誌の一部として、外来化学療法センター・ニュースレターを発刊し、当院でのがん薬物療法の整備状況をご紹介するとともに、多職種による充実したチーム医療の体制ができていることをお伝えしてきました。2019年度には、がん診療推進委員会と院内がん登録委員会が合併し、がん診療推進・院内がん登録委員会となり、さらにがん診療に携わる院内の協力体制が拡大されました。その間、がん薬物療法件数は右肩上がり増加傾向が続き、地域がん診療連携拠点病院の申請条件を超えることが判明したため、2020年度はがん診療推進・院内がん登録委員会を活発に開催し、申請のための準備を進めてきました。特に当院ホームページの「取り組み」の中の「がん診療について」というページを充実させ、地域に向けてのがん診療に関する情報提供を推進しました。10月末に宮城県に申請し、厚生労働省の審査に回り、地域がん診療連携病院への指定を受けることが決議されたとのお知らせを頂きました。

宮城県の考え方として打ち出された資料には、当院の役割として主として仙台医療圏東部を受け持ち、集学的治療を提供すること、今後期待する役割として、がん治療に精通した医師の養成、地域医療との連携強化が挙げられています。その期待に応えられるように機能を果たしたいと考えております。

登録医の皆様をはじめ、地域の先生方と連携しつつ、安心して受けられるがん診療を提供すべく、さらに体制整備を続けて行きますので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。



令和3年4月1日認定

地域連携に関するアンケート結果についてのご報告



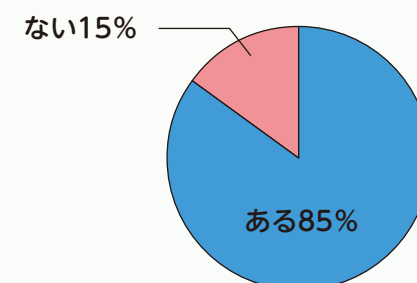
昨年度、連携業務の見直しの参考とするためアンケート調査を行いました。

ご回答いただきましたアンケート結果につきましては院内で共有し今後より良い病院運営の参考にさせていただきます。

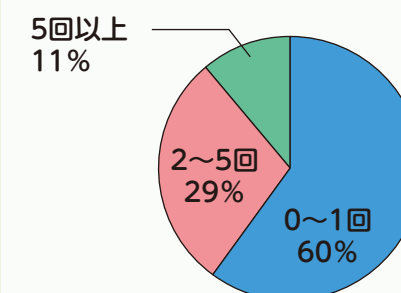
皆様からのご指摘がありました、紹介方法の簡略化を含め電話予約システムの構築ならびに診療予約方法の改善をおこなってまいります。

今回アンケート調査にご協力いただきました登録医並びに地域の医療機関の皆様方に深く感謝申し上げます。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

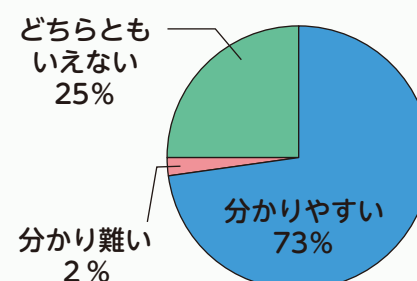
予約申込について



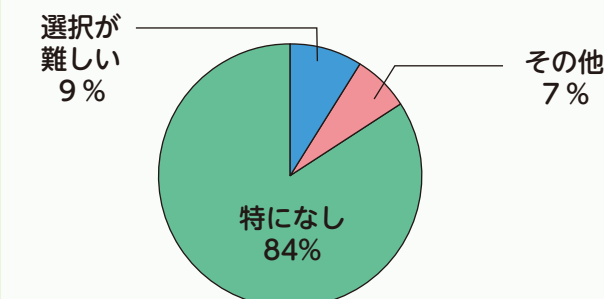
月単位予約利用件数



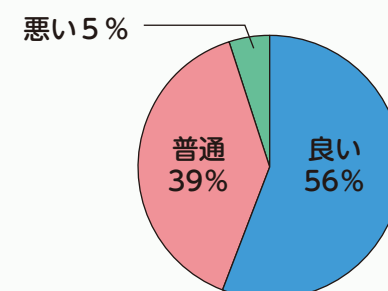
予約方法について



診療科選択について



連携職員の電話対応について



紹介状の返信について

